



初代  
大島 精一郎 氏

大島自転車商会 初代社長

自転車組み立ての修行で、東京に出たのち帰郷し、大島農機入社。後に高田市議員、議会議長を歴任。大島農機株式会社 第三代会長。大島農機の自転車部門を独立させ、大島自転車商会を設立。



2代  
大島 精次 氏

大学卒業後、2年間大島農機に勤務。後、大島自転車商会第2代会長に就任。現大島グループの始まりとなる。1984年上越ケーブルビジョンを創業。2014年「前島密賞」受賞。2019年に逝去。

大島農機（創業 1917年／大正6年）  
（1910年頃撮影）



大島グループ  
代表 大島 誠

政宗の命を受けた支倉常長がメキシコに渡り世界との交易に挑戦した様に、我々も世界に目を向けよう。縮退する街に在っても世界を見れば可能性は計り知れない。

百年料亭宇喜世は、ランチのお客様にアンケートを取っている。当初はほぼ総てのお客様が地元であったが、最近は2割以上のお客様が県外のお客様である。また、県内外のツアー客も年々増えてきている。更には芸妓や歌手を招いて開催するイベントや茶会にも、県外からの申し込みが散見されるようになってきた。情報を発信すればマーケットは上越に留まらないとの確信を得た。国内においても大島グループ各社のマーケットはまだ広い。

## How To から What + Why へ

大島グループの役員研修会で異例ではあるが（世界のリーダーはなぜ「美意識」を鍛えるのか？等の著者）山口周氏を2度にわたって招聘した。山口氏は語る。「物が無く問題が多かった時代、企業はどのように問題を解決するか（How To）という競争が経営の

## 今ここにある市場

昨年11月 キューバ・メキシコ・ペルーを旅した。初めての中南米の旅で見る物、聞く物、食べる物 総てが新鮮で刺激的。しかし一番衝撃を受けたのは、どこに行っても人が多く日本の高度成長期のようにエネルギーに溢れていたことである。

昨年の本稿に「縮退する街」と題して上越地域の未来への不安を書いた。しかし、世界規模ではまだまだ人口は増加し、経済は躍動している。可能性に満ちている。400年前、伊達



マチュピチュ遺跡（ペルー）

課題であった。しかし、物が豊かになり多くの問題が解決されてきた今 人々を動かす原動力は「何を（What）を何故（Why）やるか」という「意味の提示」であるという。

大島グループは「地域の活性化」を基本理念として（Why）総ての事業を展開している。上越タイムス社は縮退する上越の人々に元気と勇気を与える「地域の応援団」であり、百年料亭 宇喜世は上越の文化と伝統を守り、国内外に上越を発信する重要なコンテンツであると意味付けている。大島グループの総ての事業は、収益性よりも地域における存在の必要性を重視してきた。従って経営の舵取りは難しい。しかし、物が溢れ情報が飛び交い世界中が画一化されていく中で 私たちが取り組む「上越らしさ」の事業（What）の意味を強く訴えることで人々の心を突き動かすことが出来ると信じている。そのためにも、今一度 私たち自身が自分たちが取り組んでいる事業の意味を深く理解する必要がある。

## 地方発の未来型企业 ～上越の「本物」を世界に～

物やサービスが溢れている現代、価格や便利さの競争（How To）では、大島グループに勝ち目は無い。しかし、上越の歴史と文化、気候や風土、独自性と希少性、言葉を変えれば上越らしい「本物」を提供するところに勝機がある。

百年料亭ネットワークの存在に、大手広告代理店が興味を示し始めた。また、「百年料亭」の商標を活用したビジネスが始まる。さらに、百年料亭 宇喜世をベースとした「高田の街歩き観光」プランがカンヌでの富裕層旅行商談会で紹介された。いろいろ庵の「燻製おかし」は抜群の人気で大手商社からの引き合いが強い。武蔵野酒造の「朝一搾り」は酒処上越の風物詩に成りはじめ、日本で唯一企画販売する「純米大吟醸焼酎」の評価が高まってきた。井手塾が取り組む軽度発達障害の子供たちに社会的スキルのトレーニングを行っている「また明日」は利用者からの評価が高く、ビジネスモデルとして日本中に広めたい。上越タイムス、cocola、まるごと各誌は地域の隅々まで情報を届けると共に、この全戸配布のポスティングシステムは今後大きな力を発揮しそうである。また、福祉事業とかなえる旅行社のコラボで障がい者や高齢者の「バリアフリー観光」も事業化したい。考えれば次々と未来のビジネスが見えて来る。

大島グループは可能性の塊、古くて新しい地方発の未来型企业である。大島グループは本物と希少性を持って世界に挑む。だからこそ大島グループの経営は日々の緊張感と未来への期待が同居している。今ここで全力を尽くそう。

代表 大島 誠



山口周氏

# 経営の基本方針

- バランスのとれた経営
- 独創的な経営
- 躍動する経営

# ターゲット5の実行

- 経常利益率 5%以上
- 株主配当率 5%以上
- 事業慣例取止め 5つ以上

# 2020年 全員研修

- 1 社長・管理職の  
継続的な研修の実施
- 2 階層別研修の実施
- 3 ハラスメントに関する研修
- 4 発達障害に関する研修